

上北山村における小学生、中学生を対象としたイベントの実施について

○イベント実施の目的

大台ヶ原には、昭和 30 年頃までは地表が苔むしたトウヒやウラジロモミから成る森林がありました。しかし、伊勢湾台風等の大型台風による影響などにより正木峠を中心とした森林は衰退し、現在はミヤコザサに覆われる草原になっています。

今回のイベントの目的の一つは、将来、地域の担い手となる地元の小学生や中学生に、上北山村が有する優れた自然観光資源である大台ヶ原に愛着を持ってもらうことと大台ヶ原で生じている森林衰退の現状や、環境省が中心となっておこなっている自然再生事業について関心を持ってもらうことです。

昨年度は、トウヒを含めた森林再生の一役を担ってもらうために、自然再生事業の一つとして実施したトウヒ苗の植栽試験に参画してもらいました。今年度は、トウヒ、ウラジロモミ、ナナカマド等の苗作り（種まき）に参画してもらうことを考えています。

○実施時期

平成 23 年 12 月中旬頃に 1 回実施（※ 1 時間～ 2 時間程度）

○実施場所

上北山村立上北山小学校または上北山中学校

※育苗箱にトウヒ等の種子を播種した後については、育苗箱をそれぞれの学校に持って帰っていただき、水やり（土の表面が乾燥しない程度）等の管理をお願いしたいと考えています。4 月上旬頃に発芽すると思います。

○対象者

上北山村の小学生、中学生（※小学校、中学校合同で実施したいと考えています）

○用意するもの

【学校側・生徒】

- ・ 救急セット（1 セット：絆創膏、消毒液等）
- ・ 軍手（各個人）
- ・ タオル（各個人）

【環境省側】

- ・ スコップ
- ・ 育苗箱（用土を含む）
- ・ トウヒ、ウラジロモミ、ナナカマド等の種子
- ・ 救急セット（1 セット：絆創膏、消毒液等）
- ・ 軍手（各個人）
- ・ タオル（各個人）



トウヒ種子を播種した育苗箱